

建設学部 ディプロマポリシー【DP：めざす学生像】

本校建学の目的を踏まえ、以下の能力や資質を身につけ、修得した学生に卒業を認め専門士を授与する。

1. 基礎知識の修得
建設産業の分野に関する基礎知識を身につけている。
2. 専門知識・技術の修得
学科ごとに掲げる専門分野の知識を修得している。
3. 社会性の修得
社会から喜ばれる人柄を備えた人材で他者と協力して目的を達成する人間力を身につけている。

土木工学科のアドミッションポリシー【AP：入学するにあたり】

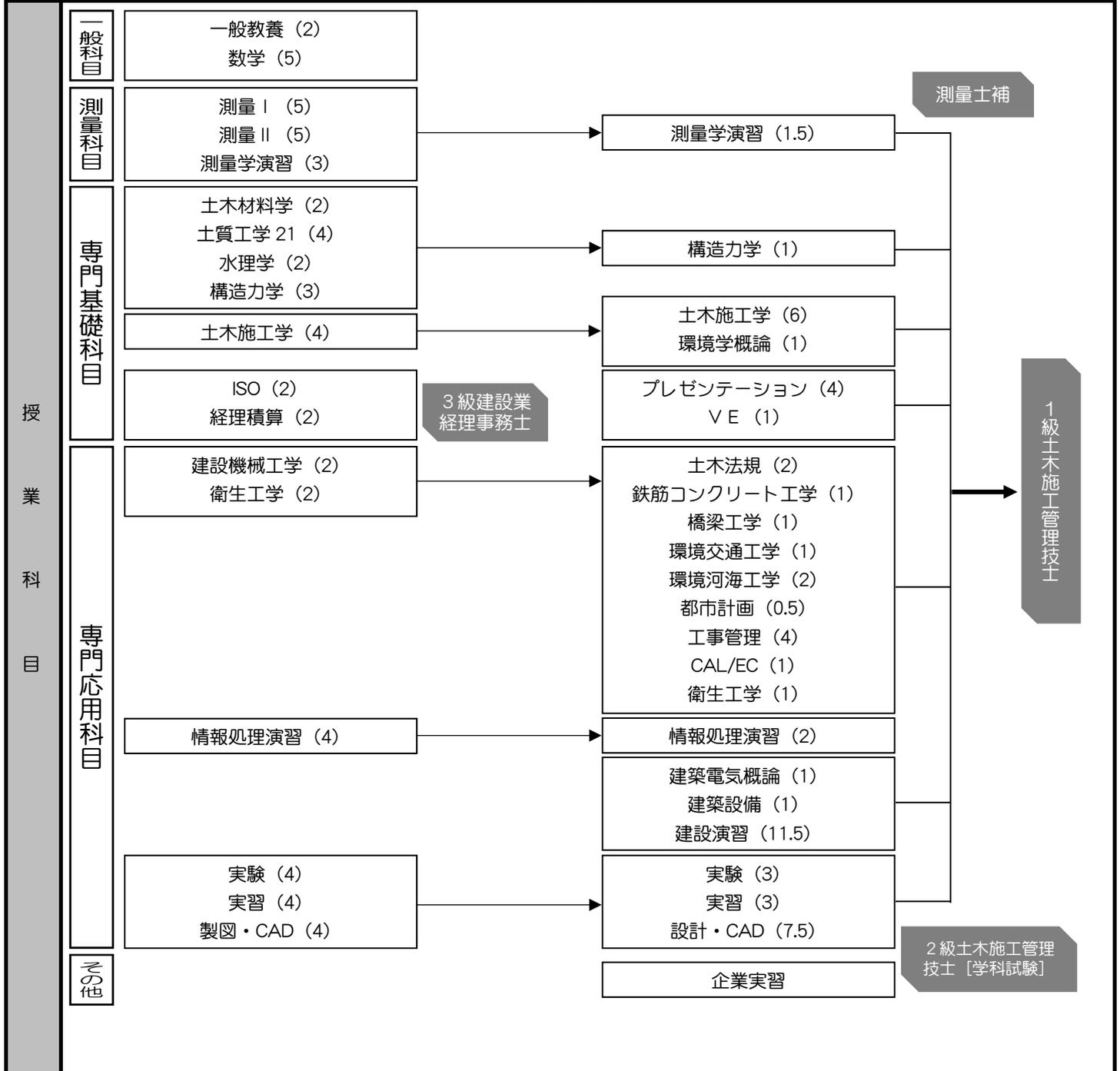
1. 『ものづくり』に対して興味・関心があり建設業界（特に土木）への就職を目指して努力すること。
2. 将来、社会や地域の発展のために貢献したいと思っていること。
3. チームワークに必要な協調性があり、他者とのコミュニケーションや関わりを大切にすること。
4. 入学後の修学に必要な基礎学力があること。

土木工学科のディプロマポリシー【DP：めざす学生像】

1. 基礎知識を身につけている。
2. 土木の専門知識や技術を習得すると共に、それらを活用し社会に貢献できる。
3. 社会人としての人間力を備え、地域社会において土木施工技術者として活躍できる。

土木工学科 (2年制)

最終目標	1級土木施工管理技士を最終目標に、社会に相応できる即戦力として必要な知識を基礎から段階的に学びます。本学科では、土木全般の知識を2年間で効率よく修得するため、1年次に測量科目や専門基礎科目、2年次で専門応用科目を学び、実践に即した応用力までを修得します。卒業と同時に『専門士』の称号が付与されます。	
	《 1年次 》	《 2年次 》
	入学時より土木工学の基礎となる測量科目及び土木材料・土質工学・水理学等の専門基礎科目を重点的に学びます。後半に入り建設機械工学・衛生工学等、専門応用科目への橋渡しとなる科目及び経理・積算を理解します。1年次の冬期には建設業経理事務士(3級)の合格を目指します。	専門的能力を養成するために、1年次より講義や演習に加えて、実験・実習や設計CADを含む学習方法により、土木分野に関する知識・技術の習得を目指します。国家試験としては、測量士補・2級土木施工管理技士(学科)などの合格を目指します。



資格	3級建設業経理事務士 (民間試験 3月) (1年次) 測量士補 (国家試験 5月) (2年次) VEリーダー (民間試験 9月) (2年次) 2級建設業経理士 (民間試験 9月) (2年次) 2級土木施工管理技士 [学科試験] ((国家試験 6月・10月) (2年次)) 2級管工事施工管理技士 [学科試験] ((国家試験 6月・11月) (2年次))
----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------